

株主・投資家の皆様へ

JASDAQ

証券コード：7217

第27期 株式会社ティン 事業のご報告

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで



ティンの信頼と笑顔の象徴、「タンバッチ」です。



「For Your Driving Pleasure」：全世界における共通したブランドイメージの確立と向上を目的とした当社グループのグローバルメッセージです。



株主の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに、当社第27期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。
当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による緊急経済対策の効果を背景として各種の経済指標に持ち直しの動きや底打ちの兆しが見られましたものの、デフレ傾向には改善が見られず、失業率は高い水準で推移するなど自立性に欠け、一昨年の秋以降のリーマンショックによる世界同時不況からの完全な脱却には至らない状況で推移いたしました。

特に国内のカーアフターマーケットにおきましては、エコカー減税等の効果からハイブリッド車などの販売が増加したものの、対象車種が限定的であるためアフター用品の需要には偏りが見られ、合わせて不況の2番底への警戒感や所得環境の低迷などによる生活防衛意識の一層の強まりなどから個人消費は低迷いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、需要の期待されるアジア等の海外の諸地域に対する販売活動に引き続き傾注するとともに、収益改善策として一部営業所の閉鎖や一時帰休措置を始め、徹底した各種経費の節減や固定費圧縮などを実施する一方、一層の原価低減に向けて中国における主に製品用資材調達拠点となる現地子会社を設立いたしました。

製品展開につきましては、前述の販売が好調なハイブリッド車等の環境対応車向け製品、また軽自動車向けのフルスペックモデル「FLEX-K」の発売を開始いたしました。

国内では各種の販売キャンペーンの実施と合わせて、ハイブリッド車を始めとする各種の広報車両を導入し、店舗におけるイベント展開や雑誌媒体を集めての試乗会を開催するなど、市場の活性化に注力いたしました。

北米地域では、米国販売子会社の東海岸の営業拠点におけるアフターサービスの強化をおこない、中国・香港地域では、中国国内におけるラリー競技の最高峰とも言えるCRC（China Rally Championship）において当社製品を装着する当社のサポートチームが優秀な成績を収めるなど、販売活動において重要な要素となるブランド訴求力の向上に向けた取り組みを推進いたしました。

しかしながら、特にアジア・オセアニア地域では、折からの景気低迷の影響を受けて低価格品へ需要が偏る傾向が見られ、また期初において比較的堅調に推移した東ヨーロッパなどの一部の地域においても、年央以降はその勢いに陰りが生じ始めるなど、世界的な景気の低迷は新興地域を含めた多くの地域に引き続き影を落としました。さらにはユーザーの極度の消費緊縮傾向を伴い市場の停滞感が否めない中、安価な競合品の台頭もあって、これまで経験したことがないほど極めて厳しい販売環境となりました。またグループ全体では円高による影響も大きく受けました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,083百万円、経常損失33百万円となりました。また当期末において課税所得が得られないことから繰延税金資産を取崩すこととし、連結においては156百万円の法人税等調整額を計上したことなどから当期純損失224百万円と大幅な減収減益を余儀なくされました。

株主の皆様の変わらぬご支援にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

市野 啓

財務情報

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

| 科目 | 前連結会計年度 平成21年3月31日現在 | 当連結会計年度 平成22年3月31日現在 |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 2,822 | 2,777 |
| 固定資産 | 683 | 544 |
| 有形固定資産 | 423 | 327 |
| 無形固定資産 | 26 | 35 |
| 投資その他の資産 | 233 | 181 |
| 資産合計 | 3,506 | 3,322 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 358 | 460 |
| 固定負債 | 312 | 327 |
| 負債合計 | 670 | 787 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 2,901 | 2,619 |
| 資本金 | 217 | 217 |
| 資本剰余金 | 215 | 215 |
| 利益剰余金 | 2,874 | 2,607 |
| 自己株式 | △406 | △421 |
| 評価・換算差額等 | △66 | △85 |
| 為替換算調整勘定 | △66 | △85 |
| 純資産合計 | 2,835 | 2,534 |
| 負債・純資産合計 | 3,506 | 3,322 |

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| 科目 | 前連結会計年度 平成20年4月 1日から 平成21年3月31日まで | 当連結会計年度 平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 4,222 | 3,083 |
| 売上原価 | 2,382 | 1,912 |
| 売上総利益 | 1,840 | 1,171 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,766 | 1,209 |
| 営業利益 | 73 | △38 |
| 営業外収益 | 35 | 89 |
| 営業外費用 | 31 | 85 |
| 経常利益 | 77 | △33 |
| 特別利益 | 4 | 2 |
| 特別損失 | 2 | 6 |
| 税金等調整前当期純利益 | 78 | △37 |
| 法人税等 | 57 | 187 |
| 当期純利益 | 20 | △224 |

売上高

■単体 ■連結

単位：百万円

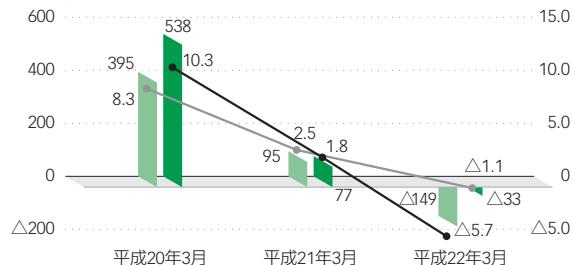


経常利益

■単体 ■連結 / 売上高経常利益率

単位：百万円

単位：%



地域別売上高 (連結)

■国内 ■北米 ■アジア・オセアニア ■欧州

単位：百万円

注) 上記区分に属する主な国

北米：アメリカ・カナダ
アジア・オセアニア：台湾、香港、オーストラリア
欧州：イギリス



今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、金融危機に端を発した景気低迷も各国政府の経済対策の効果により一部の業種においては底打ち感が見られるものの、その足取りは弱く、自律回復には一定の時間がかかるものと考えられ、国内外において引き続き予断を許さない厳しい状況が続くものと予想されます。

カーアフターマーケットにおきましても、そのような状況の中で、雇用不安や先行きの不透明感を背景とした個人消費動向の悪化、さらには安価な競合品の台頭などが懸念されます。

当社グループといたしましては、着手して間もない新興地域や、中長期的に十分な需要拡大が見込める中国地域を始めとして、国内外を対象とする広範囲な営業活動を強化していくことは元より、新たな付加価値の提案に資する技術開発体制の拡充、フレキシブルな生産体制のより一層の確立、全社的なコストダウン、また品質向上などを推し進めることで、当社グループの収益改善を図ってまいります。

以上により、第28期の連結業績といたしましては、売上高3,397百万円、経常利益87百万円、当期純利益67百万円を見込んでおります。

平成22年6月

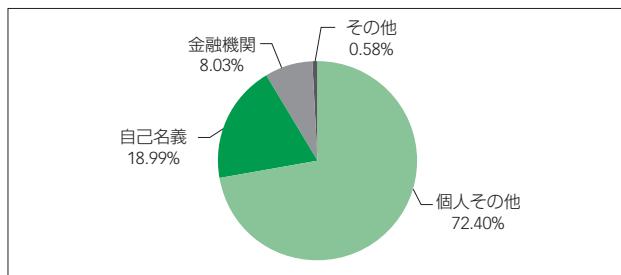
株式情報

株式情報 (平成22年3月31日現在)

発行済株式の総数 6,652,250株

株主数 886名

所有者別株式分布



大株主 (上位10位) (平成22年3月31日現在)

| 株主名 | 持株数 (株) | 出資比率 (%) |
|------------|-----------|----------|
| 市野 諒 | 2,920,800 | 43.9 |
| 株式会社ティン | 1,263,450 | 18.9 |
| 藤本 吉郎 | 522,000 | 7.8 |
| 市野 ルリ子 | 200,000 | 3.0 |
| 株式会社横浜銀行 | 195,000 | 2.9 |
| 日本生命保険相互会社 | 195,000 | 2.9 |
| 株式会社西京銀行 | 141,500 | 2.1 |
| 小島 宣保 | 129,000 | 1.9 |
| 市野 澄恵 | 121,500 | 1.8 |
| ティン従業員持株会 | 54,040 | 0.8 |

新製品紹介

「MONO FLEX」



■環境やエネルギー問題に対する意識の高まりや減税・補助金などもあり販売が好調な環境対応車。その中でも特に注目度の高いハイブリッド車特有の重量配分に合わせて専用設定。「SUPER STREET」に続く第2弾として、ハイブリッドスポーツカーでのサーキットやワインディングでのスポーツ走行向けに専用セッティングを施した「MONO FLEX」販売開始。

for Hybrid Car

「FLEX-K」



■販売が比較的堅調に推移している軽自動車向けの専用製品。軽質な車体に合わせて最適化された減衰力とスプリングレート、また全長調整式機能と16段伸縮同時減衰力調整機構を採用し、精悍なローダウンスタイルを実現しながらも街乗りでの快適性も確保。「EDFC」にも対応する軽自動車用車高調整式ダンパーのフルスペックモデル。

会社概要 (平成22年3月31日現在)

| | |
|------|--|
| 商号 | 株式会社テイン (TEIN,INC.) |
| 設立 | 昭和60年2月28日 |
| 所在地 | 本社工場 横浜市戸塚区上矢部町995-1 TEL 045-810-5511 (代表) FAX 045-810-5512 TEL 045-810-5501 (製品のお問合せ) IR (投資家向け広報) 担当TEL 045-810-5511 (代表) |
| 資本金 | 2億1,755万円 |
| 従業員数 | 134名 (社外への出向者、契約社員および臨時従業員は含まず。) |
| 事業内容 | 自動車用サスペンションをはじめとする自動車用品の製品開発、設計製造、販売および輸入自動車用品の販売。 |
| 代表者 | 代表取締役社長 市野 諒 |
| 役員 | 専務取締役 藤本 吉郎 取締役 那須 賢司 取締役 武井 共夫 弁護士 監査役 佐々木 洋人 監査役 奥川 貞夫 |
| 取引銀行 | 株式会社三井住友銀行、株式会社横浜銀行 |
| 事業所 | 仙台営業所 仙台市宮城野区萩野町3-13-3 北関東営業所 埼玉県さいたま市南区内谷2-2-3 横浜営業所 横浜市戸塚区上矢部町995-1 大阪営業所 兵庫県伊丹市北伊丹3丁目55 |

株主メモ

| | |
|--|---|
| 事業年度 | 4月1日から翌年の3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月に開催します。 |
| 基準日 | |
| 定時株主総会の議決権 | 3月31日 |
| 期末配当金 | 3月31日 |
| 中間配当金 | 9月30日 |
| 株主名簿管理人 | (中間配当金の支払いをおこなう場合) 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店 |
| (郵便物送付先) (お問合せ先) | 〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部 (ご照会) ☎ 0120-707-843 |
| 各種手続のお申出先 | 未払い配当金のお支払い ・株主名簿管理人にお申出ください。 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等 ・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。 ・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。 |
| 特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。 ホームページアドレス http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。) | |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株式取扱手数料 | 単元未満株式買取手数料 株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額 |
| 公告の方法 | 電子公告 下記ホームページに掲載いたします。 http://www.tein.co.jp/ir.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 |

メールサービスについてのご案内

投資家の皆様の利便性向上を図るため、「情報開示サービス」をおこなっております。ご利用方法は、下記当社ホームページでご確認ください。
<http://www.tein.co.jp/ir/irtekiji.html>

